

臨床研究に関するお知らせ

宮崎大学医学部附属病院外科学講座では、下記の臨床研究を実施しています。皆様には本研究の趣旨をご理解頂き、ご協力を承りますようお願い申し上げます。

研究課題名：癌関連悪液質におけるヒト褐色脂肪細胞発現の検討
～血清グレリンとの関連も含めて～

1. 研究の概要

現在、がん研究・治療が進歩することで、がんを患いながらも、治療を続け社会貢献される、いわゆる「がんサバイバー」の方が増えています。一見元気に活躍されている裏側で、治療に伴う副作用やがんの進行に伴う苦痛などと闘い続けておられます。その苦痛の1つに、悪液質という病態があります。病状の進行に伴い、体重減少（筋力低下）や低栄養、消耗状態が進行していくことで、生活の質（Quality of life; QOL）を損ないます。本研究は、近年この悪液質と関連するといわれている褐色脂肪細胞やグレリンと呼ばれるホルモンの研究であり、その病態を明らかにすることで、悪液質の進行を抑え、QOLの維持を図るべく計画しました。

2. 目的

本研究は、2013年4月から2018年9月までの期間に、当講座で消化器癌（食道癌、胃癌、肝臓癌、胆道癌、膵臓癌など）に対して手術を受けられた方を対象とし、手術標本と同時に採取された脂肪組織における褐色脂肪細胞の発現を評価し、その発現の有無と治療成績との関連を検討することが目的です。なお、本研究は、消化器悪性腫瘍領域における新たな知見を得ることを目的とする学術研究活動として実施されるものである。

3. 研究実施予定期間

この研究は、倫理委員会承認後から2026年3月まで行われます。

4. 対象者

2013年4月から2018年9月までに本院外科学講座に入院され、消化器癌（食道癌、胃癌、肝臓癌、胆道癌、膵臓癌など）の治療を受けられた方が対象となります。

5. 方法

対象となる方のカルテ情報から、年齢や性別などの基本情報、血液検査結果、診断や最終病理結果などの疾病情報、術式や手術時間、出血量などの手術情報、入院期間中の入院情報、退院後の経過情報を利用して頂き、これらの情報をもとに解析します。また、手術で摘出された標本に付着した脂肪組織を検索し、残存する余剰検体から褐色脂肪細胞の発現評価を行います。

6. 費用負担

この研究を行うにあたり、対象となる方が新たに費用を負担することは一切ありません。

7. 利益および不利益

この研究にご参加いただいた場合の利益・不利益はありません。参加を拒否された場合でも同様です。

8. 個人情報の保護

研究にあたっては、対象となる方の個人情報を容易に同定できないように、数字や記号などに置き換え、「匿名化された試料・情報（どの研究対象者の試料・情報であるかが直ちに判別できないよう、加工又は管理されたものに限る）」として使用いたします。

9. 研究に関する情報開示について

ご希望があれば、研究計画および研究方法についての資料を閲覧することができます。ご希望がある場合は、下記連絡先へ遠慮無く申し出てください。ただし、研究の独創性確保に支障のない範囲内で情報開示を行います。

10. 研究資金および利益相反について

この研究に関する経費は、実施責任者が所属する診療科の研究費や宮崎大学からの臨床研究支援経費で賄われます。

なお、本研究の実施責任者と分担研究者は本研究に関わる企業および団体等からの経済的な利益の提供は受けていないため、利益相反^{注1)}はありません。

注1) 臨床研究における利益相反とは、研究者が当該臨床研究に関わる企業および団体等から経済的な利益（謝金、研究費、株式等）の提供を受け、その利益の存在により臨床研究の結果に影響を及ぼす可能性がある状況のことをいいます。

11. 研究成果の公表

この研究で得られた研究成果を学会や医学雑誌等において発表します。この場合でも個人を特定できる情報は一切利用しません。

12. 参加拒否したい場合の連絡先

この研究に参加したくない（自分のデータを使ってほしくない）方は下記連絡先へ遠慮無く申し出てください。しかしながら、データ解析後、もしくは学会等で発表後は途中辞退することができない場合もあります。

13. 疑問、質問あるいは苦情があった場合の連絡先

この研究に関して疑問、質問あるいは苦情があった場合は下記連絡先へ連絡をお願い致します。

宮崎大学医学部附属病院 外科学講座消化管・内分泌・小児外科

職名：助教 氏名：西田 卓弘

電話：0985-85-9284

FAX：0985-85-5814